

平成28年度第3回大学提携授業「立命館大学」

平成29年2月15日 立命館大学大阪いばらきキャンパス

講師：桜井 政成 教授 政策科学部 副学部長

講義：「期待されるシニアの地域活動・やってみよう！シニアの地域活動」



ボランティアとは…（原義）

- ボランティア=日本語に訳すると「自発的活動者」。
- いわゆる「奉仕活動」に対応する英語はボランティアではない。→サービス（Service）。

数日來の厳寒の中にも拘わらず大勢の方の参加で、桜井教授から開口一番、「前席が埋まっているのは嬉しいこと。ONCCの方々の学ぶ姿勢が伝わってくる」という言葉をいただきました。

ボランティアの語意から始まり、今後、どのようなボランティア活動をしていけば良いかとか、時間預託制度など映像をとおしていろいろな例を示していただき、また、特に桜井教授のゼミでは毎年茨木市内での地域イベントを行っているので、学生と一緒にONCCの皆さんも活動してくださいという情報も示してくださいました。

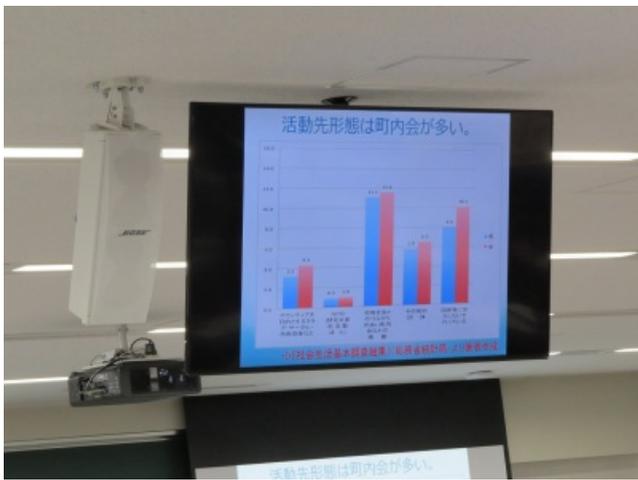
ボランティアモチベーションチェックでは、各人のボランティア活動の動機などが分かる仕組みになっていて、シニア世代としての自分の活かし方、生き方などを考えるひと時を過ごすことができました。

講義終了後、希望者のみですが、大学側のご厚意で学内見学の案内をしていただきました。

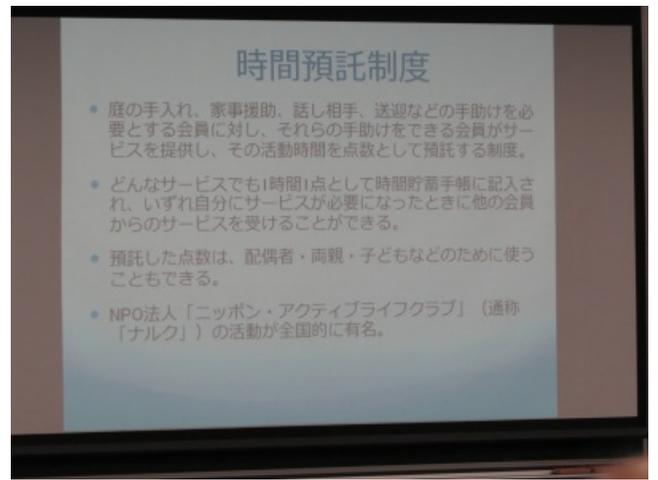


桜井先生熱弁中

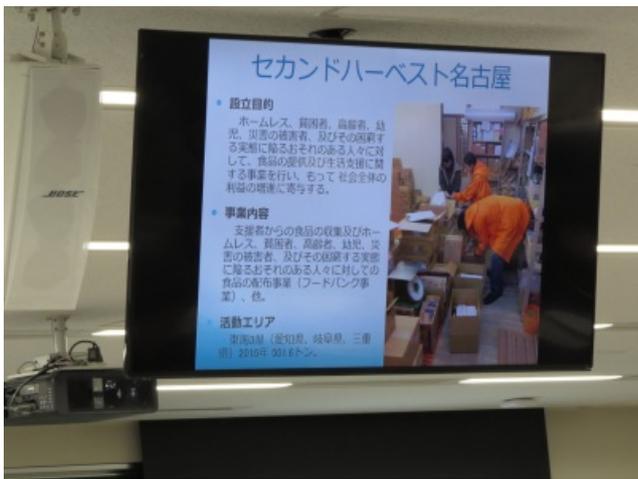




ボランティア：町内会活動多い



時間預託制度：「ナルク」などの紹介



フードバンクについて



「フードドライブ」運転免許があれば男性でも始めやすい・・・と



カナダでの体験話



講義終わって 船本理事長より謝辞